

日本共産党区議会議員
Japanese Communist Party

安藤たい作

区政報告 ニュース 第123号

消費税増税にノーの審判

共産党は比例で3 小池政策委員長届かず



今月15日で党創立88年。紆余曲折を経ながらの歴史でした。今回の後退も、ジグザグの一つ？真摯に受け止めつつ不屈に頑張ります。

■ 有権者数、投票者総数			
当日有権者数	男	女	
302,990	148,152	154,838	
■ 投票率			
投票率	男	女	
今回	58.73%	58.70%	58.76%
前回	56.95%	56.99%	56.90%

品川では30万有権者のうち約57%、17万8千人が投票所に足を運びました。選挙区、品川では小池候補は民主候補を上回り、5位に食い込む健闘でした。

今回も私(安藤)は、開票立会人。投票箱の蓋が閉まる夜8時に

小池氏 品川では5位に

日本共産党は全国で比例356万票にとどまり、3議席。必勝区の東京でも小池あきら政策委員長が終盤猛追しましたが届かず6番目で議席を失いました。投票日の翌日夜の品川の報告集会には、小池あきら氏も参加。一議員のバッチはなくとも、共産党員の一人として引き続き政治を動かすためにがんばります」と新たな決意を述べていました。

与党が過半数割れの失敗。法人税減税とセプトの消費税10%、辺野古への新基地建設を掲げた菅・民主党政権が国民から厳しい審判を受けた2010年参院選。自民党も比例で第一党にはならず、「民主のオウンゴールだ」との指摘も。閉塞感が強まる中、依然として自民党政治に変わる新しい政治は何なのか、国民・有権者の模索が続いています。

深まる閉塞感 続く模索

7月11日に投開票された参議院選挙。民主党政権になってから初の国政選挙の今回、消費税増税問題が大きな争点になりましたが、与党は過半数割れ。増税路線にも厳しい審判が下る結果となりました。

東京選挙区の結果

政党	今回		07年参議院選挙		09年総選挙			
	得票数	得票率	得票数	得票率	増減	得票数	得票率	増減
共産党	14,831.3	8.52%	16,476	9.97%	▲ 1,645	19,827	10.14%	▲ 4,996
自民党	36,498.7	20.97%	44,330	26.83%	▲ 7,831	52,713	26.97%	▲ 16,214
民主党	53,066.8	30.50%	64,241	38.88%	▲ 11,174	78,193	40.01%	▲ 25,126
公明党	18,322.0	10.53%	18,590	11.25%	▲ 268	18,979	9.71%	▲ 657
社民党	6,557.9	3.77%	6,249	3.78%	309	7,767	3.97%	▲ 1,209
国民新党	2,412.0	1.39%	3,119	1.89%	▲ 707	2,546	1.30%	▲ 134
新党日本		0.00%	7,695	4.66%	▲ 7,695	2,554	1.31%	▲ 2,554
みんなの党	28,549.4	16.41%				12,863	6.58%	15,686
新党改革	4,136.1	2.38%						
たちあがれ	4,665.9	2.68%						
創新党	3,136.9	1.80%						
他	1,840.1	1.06%	4,534					1,840
合計	174,017.0	100.00%	165,234			195,442	100.00%	

	政党	東京選挙区	品川選挙区	07年参院比(品川区のみ)
小池あきら	共産党	552,187	16,554	629
蓮舫	民主党	1,710,734	52,719	17,391
小川敏夫	民主党	696,672	16,366	
東海ゆき子	自民党	299,343	10,080	-9,756
中川まさる	自民党	711,171	18,296	
竹谷し子	公明党	806,862	21,202	486
松田公太	みんなの党	656,029	21,637	1,113

(民、自の07年比は二人合計)

開票所の区立総合体育館(東五反田2)に集合。私が担当するのは朝5時8分でした。今回初めて読取機を導入しましたが、時の政権党の都合で変えられた選挙制度の複雑さ(比例は候補者名でも政党名でもOK)が開票作業に大きな負担を強いていました。

安藤たい作プロフィール '74年宮城県仙台市生まれ。国立宮城教育大卒。'98年漫画家を志し上京。'02年青年誌奨励賞受賞。'06年の区議補選で初当選。現在、二期目。

安藤たい作ニュースは、「品川区議会における政務調査費の交付に関する規定」で定める用途基準「広報・活動費」に基づき、政務調査費によって発行されています。ご意見・ご感想をお寄せください。

お知らせ

8月の

無料生活・法律 相談会

8月17日(火)
夜6:30~8:30

安藤たい作西品川事務所
(品川区西品川3-16-3)
大崎駅南改札口出て右へ、歩行者デッキ徒歩5分

①弁護士さんと一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください。

②当日直接お越しいただいても結構ですが、お待ち頂くこともあります。事前に電話を入れた上、ご参加いただけると確実です。

(平日日中:5742-6818)

(土日は:3785-2810)

(当日相談会開催中は:3491-3230)

消費税増税に対する区長の 答弁は!?

参院選と並行して開かれた第二回定例区議会。共産党は区長に、消費税増税の区民生活への影響をどう考えるか、消費税増税に反対し、国に中止を働きかけるべきだと質問しました。区長は「消費税など税制のあり方は、国の責任において検討されている。消費税は参院選の中でも議論されていることで、一自治体の行政を預かる者として言及すべきではない」と従来の主張を繰り返す。再度の詰めにも「税と区民生活の関係は、その税がどのように使われるかによって大きく変わってくるものと考えている。そしてまた、消費税をどのように使うかというも、今、まさに国政選挙の中で大きく議論をされていること」だからと、あくまで区長として意見を述べることを拒否する姿勢でした。いま区民生活と区内産業は苦境の極みに立たされています。こんな「他人事」でいいのでしょうか?

安藤たい作ニュースへのご意見・ご感想、区政へのご要望、質問や相談など、何でもお寄せ下さい。



*任意で【お名前】

【ご住所】

お電話

3778-3088 (FAX) まで
〒140-0005 品川区広町2-1-36 区役所内共産党控室

*もちろんメール (antai@jcp-shinagawa.com) でも受け付けています

安藤たい作事務所
相談日

*相談日でなくても、随時相談は受け付けております。お電話下さい。

毎週火曜日
AM 10時~PM 5時



大崎駅南改札口から出て右へ
ペDESTリアン
デッキ直通
徒歩5分!

お気軽にお越し下さい。